

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
ステージシステム 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	恒枝賢治			実務 経験	有	職種	レコーディングエンジニア・ミュージシャン・ギタリスト				
授業概要											
舞台音響や舞台全般の技術やシステムを学びます。											
到達目標											
音響のエンジニアとして様々なイベントへの関わりを持てる知識を得ることが目標である。近年ではCDの売り上げ低下に反してライブ・イベントの動員数は増加傾向にあり、音のプロフェッショナルとしてイベントに積極的に関わっていく事も重要である。例えレコーディングエンジニアであっても、イベント時のアーティストの音やパフォーマンスに対して知識を得ることにより、より深い音作りへの貢献ができるようになる。また近年はライブ配信の需要も多くなっているため、配信オペレートなどの業務についても理解できるようになる。											
授業方法											
講義形式にて行う。スライド資料の使用。自分で完成させるワークタイプの物も配布。前回までの各項目を理解した上での次項目へ繋がるため、復習も随時行いながら進行する。復習や仮説においては各自の発言の機会もあるので、積極的な参加が望ましい。映像、音響資料も使用する。											
成績評価方法											
期末試験と課題内容によって評価する。											
履修上の注意											
音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
音響映像設備マニュアル（2019年改訂版）											
回数	授業計画										
第1回	ステージミキサー、ハース効果										
第2回	電気工学及び電子工学の基礎理論										
第3回	インピーダンス、DI										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
ステージシステム 2	
第4回	トランス、パワーアンプ、デジタル音声伝送技術
第5回	電気設備／電気計器種類と使用法 1
第6回	電気設備／電気計器種類と使用法 2
第7回	関係法規 1
第8回	関係法規 2
第9回	安全衛生
第10回	ライブ配信とPA 1
第11回	ライブ配信とPA 2
第12回	リモートセッションの現状と課題
第13回	同期演奏とマニピュレーター
第14回	オーディオ・ネットワーク・プロトコルの概要と利用目的
第15回	1 年間のまとめ